



2023年10月10日

株式会社 阿波銀行

有限会社佐々木エンジニアの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社佐々木エンジニア（代表取締役 佐々木 誠一、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社佐々木エンジニア
所在地	徳島県徳島市国府町観音寺 602 番地の 10
代表者	佐々木 誠一
業種	産業廃棄物処理業
設立	2002 年 3 月 1 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年10月10日



有限会社佐々木エンジニア 代表取締役 佐々木 誠一

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	持続可能な社会の実現のため、環境配慮製品・サービスの提供を推進します。	① 産業廃棄物の中間処理業者として、分別処理・再資源化推進	 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
			② 2025年までに再資源化率を90% (2022年時点60%)	 12 つくる責任つかう責任
社会・経済	多様な人材活用	多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。	① 障がい者支援センターから障がい者の就労訓練生受入	 10 人の国の不平等をなくそう
			② 毎年5名受入	 11 住み続けられるまちづくりを
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	① 従業員の安全確保のため労働災害防止	 8 働きがいも経済成長も
			② (1)月1回の工場内安全確認 (2)安全確認責任者の任命 (3)年2回の安全確認研修実施	 16 平和と公正をすべての人に
社会	教育への貢献	地域の教育に貢献する活動を行います。	① 地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛	 16 平和と公正をすべての人に
			② (1)年1回イベントへ参加・協賛 (2)子供スポーツへの協賛金を拠出	 17 パートナリシップで目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。